

美幌商工会議所 令和8年度第Ⅱ四半期景気動向調査結果

令和8年8月

I 調査要領

- (1) 調査時点及び調査方法 調査票を令和8年7月1日にFAXとメールをし、令和8年7月15日を締切日としてFAXとGoogleフォームで回収
- (2) 調査対象期間 令和8年4月～6月期実績及び、令和8年7月～9月期見通し
- (3) 調査対象 美幌町内の本所会員事業所110社
- (4) 対象業種 小売業、卸売業、建設業、製造業、飲食業、サービス業
- (5) 回収率 80.0% (回答数88社)
- (6) 回答企業内訳 小売業24社、卸売業8社、建設業19社、製造業12社、飲食業9社、サービス業16社
- (7) 語句の説明 D.I値とは、ディフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)企業割合を差引いた値(景気動向指数)を示す。

II 調査結果概要

令和8年4月～6月期の美幌町の景況は、業況判断D.Iにおいて、今期D.I値が前回調査時(令和8年1月～3月期:▲2.2)に比べて10.4ポイント減少となっており、次期見通しD.I値は、今期調査時(令和8年4月～6月期:▲12.6)に比べて12.7ポイント悪化していく見込みで今後も厳しい状況が続くと予測されます。経営上の課題としては、各業種においてエネルギーや原材料費の高騰に伴う「諸経費の増加」が最も多くあげられています。次いで「人材不足」が多く、さらに「得意先の減少」と「人件費の増加」が同率の結果となりました。コスト負担や人手不足に加え、得意先の減少に伴う受注減が重なるなど、収益面・人材面・需要面における多重苦が深刻化しており、今後の経営を圧迫する懸念材料として浮き彫りになっています。

業況	今期D.I値 ▲12.6	前回調査比 8年1月～3月期(値) ▲2.2(▲10.4)	次期見通しD.I値 ▲12.7	次期見通し今期比 ▲0.1
----	-----------------	-------------------------------------	--------------------	------------------

売上	今期D.I値 ▲8.1	前回調査比 8年1月～3月期(値) ▲5.5(▲2.6)	小売業 ▲13.0	卸売業 (±0.0)	建設業 (▲15.8)	製造業 (+8.3)	飲食業 (+11.1)	サービス業 (▲18.7)	(凡例)
			▲	→	▲	→	→	▲	↑ 30以上 ↑ 10～29
採算	今期D.I値 ▲16.1	前回調査比 8年1月～3月期(値) ▲18.2(+2.1)	小売業 ▲13.1	卸売業 (±0.0)	建設業 (▲10.5)	製造業 (▲8.3)	飲食業 (▲33.3)	サービス業 (▲31.2)	→ 9～▲10 ▲ 11～▲29 ↓ ▲30以上
			▲	→	→	→	↓	↓	

資金繰り	今期D.I値 ▲12.6	前回調査比 8年1月～3月期(値) ▲13.2(+0.6)	次期見通しD.I値 ▲12.6	次期見通し今期比 ±0.0
------	-----------------	-------------------------------------	--------------------	------------------

経営上の問題点	○小売業：・仕入先(問屋)の不足。・原材料の値上げ要請が続いております。物価高による買い控えもありますので、購買意欲が高まるような支援対策等引き続きよろしくお願いいたします。 ○卸売業：・先読みして足りなくなるとされる商品を多岐にわたり確保した在庫を増やしました。確かに物資不足や物価高騰が起りましたが、当店だけの在庫商品で現場全ての主要な資材をまかなえるわけではないので、工事の延滞や変更、中止が発生したと思われます。又はあらゆる物価高騰で一般庶民が支出を抑えた為、小さな工事を減少し、それに伴う業者の買い物又は直接の一般の人の店頭販売も減少しました。以上の原因で売れる以上に在庫を用意準備しましたが思った程販売は伸びず、資金枯渇で在庫過多の状態です。(今現在の状況として)・円安による原料の価格高騰。飼料等の高騰で生産者の廃業が進み原料不足、円安で輸入原料の高騰、原料不足。販売する商品がなくなりそう。 ○建設業：・改修工事が受注できているのでやや良い・公共事業において、当初設計単価と受注後の購入単価の価格上昇による開きが大き過ぎる。また、資材の納入不可が見えない物あり。 ○製造業：・仕事量の減少・石油関連資材の値上げにより利益が圧迫されて来ています。・資材調達に困難 ○サービス業：・少子化による売上減。子どもの数が減少、幼、小、中学校での売上に影響を受けている・諸経費の値上がりが高く資金繰りが大変です。 ○飲食業：・物価高騰、便乗値上げが多い・プレミアム商品券とても助かっています
---------	---